

**「京都ジョブパーク事業京都障害者雇用企業サポートセンター及び
はあとふるコーナー運営業務」 評価・採択基準**

1 評価基準

項目	細項目	評価の着眼点	配点	
全体にかかる事項	配置人員	・企業支援と障害者就労支援を総合的かつ効率的に行う工夫がされているか。 ・業務遂行上、十分な事業スタッフ等が配置されているか。組織として、経理処理が適切に行われているか。	15	
	事業計画	・各業務の実施及び完了に至るまでの事業計画が明確に説明されていて、十分な時間が確保されているか。	5	
	類似業務の実績	・類似業務を行った実績があり、能力育成や企業開拓、就職、定着支援等に十分な成果を取めているか。	5	
	コロナ禍を踏まえた対応策	・新たな生活様式に伴った支援方法の工夫がなされているか。 ・コロナ禍において障害者の雇用継続を図るための支援連携体制が十分に構築されているか。	10	
		小計	35	
個別業務にかかる事項	京都障害者雇用企業サポートセンター	コンサルティング等	・障害者雇用に関する企業の課題を把握し、その課題解決のための支援策を提供する内容となっているか。 ・障害者の雇用の場の創出・拡大や職場定着を図り、働きやすい環境づくりが企業で進むようにするための活動内容となっているか。 ・京都はあとふる企業等の障害者雇用の先進事例等を各社に普及するために必要な取組を提案しているか。	10
		企業訪問・啓発	・各社の法定雇用率達成を意識するとともに、京都全体で雇用の拡大を見込んだ効果的な訪問計画となっているか。	5
		関係機関との連携	・国と連携した取組である企業内サポーターの養成について、参加するサポーターの興味関心を捉え、効果的な内容のセミナー等が企画されているか。 ・支援機関や特別支援学校等と連携した効果的な取組内容となっているか。	5
	はあとふるコーナー	カウンセリング・アセスメント	・就労支援計画は、アセスメント結果を踏まえ、JPはあとふるカレッジの受講や訓練・企業実習計画等を盛り込んだ効果的な内容となっているか。 ・職場定着を意識した丁寧な就労支援を実施する内容となっているか。	5
		就業力の強化・定着支援	・就業力の強化や就職後の定着支援を意識し、JPはあとふるカレッジや企業実習等、利用者の障害特性に応じた多様かつ効果的な就労支援を実施するような独自性のある提案か。 ・就職した障害者の職場定着に関する効果的な取組が期待できるか。	10
		他の就労支援機関との連携	・はあとふるコーナーと他の支援機関との役割分担・連携を考えた上で、コーナー独自の支援メニューを効果的に活用する内容となっているか。	5
			小計	40
連携	他コーナーとの連携	・京都ジョブパーク各コーナーをはじめ、京都労働局・ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、京都障害者職業センター、京都府高齢・障害者雇用支援協会、福祉・教育等の関係機関や民間の支援機関等の関係機関と連携し、企業支援及び障害者就労支援を行うことが可能か。	5	
府内企業	本拠・拠点の所在	・提案者の本拠・事業拠点が府内にあるか。	5	
価格点	経費見積	・提案の総額が、事業の実施に必要な経費等が適切に見積もられ、事業の対象者や内容、効果等からみて適切な範囲であるとともに、委託上限金額の範囲内か。	15	
総合点			100	

※上記項目のうち、「府内企業」及び「価格点」については、客観的評価項目として人材確保推進室で採点を行い、その他の項目については、外部有識者が採点及び意見陳述を行った上で、その取りまとめ（平均点の算出等）を人材確保推進室で行う。

2 採択基準

採択にあたっては、総合点の高い事業から順に採択する。
また、採択事業者が採択後に辞退した場合は、事業期間の確保や実施体制を確認した上で、不採択とした事業者のうち、総合点の高かった事業者を辞退事業者に代わり採択するものとする。

【評価方法】

◇次の基準に基づいて採点

【配点：15点】 【配点：10点】 【配点：5点】

優れている	15	10	5
やや優れている	12	8	4
普通	9	6	3
やや劣る	6	4	2
劣る	3	2	1

◇府内企業は、以下の基準により採点

【配点：5点】

本拠(本社)が京都府内に所在している。	5
業務推進の拠点(支店等)が府内に所在している。	3
本拠や事業拠点が府内にない。	1

◇価格点は、以下の基準により採点

【配点：15点】

満点(15点) × (提案価格のうち最低価格 / 自社の提案価格) ※小数点以下第3位を切り捨てる。	
上限価格を超過	無効